

守りたい、野鳥の宝庫



「清流の貴公子」ヤマセミ



早朝、大平付近で撮影した鹿



「清流の宝石」カワセミ



齋藤 慎也さん (大平)

私は主にドローンを使用した山岳の動画撮影をしています。仕事で鳥類の撮影したことをきっかけに、野鳥撮影のおもしろさに気づき、一眼レフカメラで野生動物の貴重な瞬間を追い求めています。

舟形町は自然が豊かなため、野鳥や野生動物の宝庫です。色彩が美しいカワセミは町内のいたるところに生息していますし、ヤマセミを目当てに町外からも多くのフォトグラファーが最上小国川に訪れます。

野生動物や野鳥が生息できる環境はどこにでもあるわけではありません。この貴重な環境を守り、未来に繋いでいきたいです。

未来もずっと、あたたかい町



昭和50年代、堀内地内での伊豆神社祭典



堀内小学校職員室での昼食、写真中央が阿部範子さん



昭和30年代、堀内小学校運動会



阿部 範子さん (堀内)

私が生まれ育った堀内地区は、緑豊かな山間に最上川が流れる、美しい景色があります。そして、地区のみなさんは人情味にあふれ、楽しかった思い出がたくさんあります。8月の伊豆神社のお祭りでは、昔は若い方や子どもたちが、とても楽しげに俵神輿を担いで五穀豊穡を願いました。また、私は堀内小学校で長年調理師として勤務していたこともあり、運動会はとても楽しみにしていました。子どもたちの成長がうれしく、頼もしく感じたものです。

私が大好きなあたたかい町。未来もずっと、人と人が支えあえるあたたかい町であり続けてほしいです。